

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52311	乳児保育 Infant care	児玉 珠美	専門	2	選択	1 年後期
科目の概要						
乳児保育の理念と基礎理論について学び、保育士の役割について考える。乳児が健やかに伸び伸びと育つための望ましい乳幼児期の保育活動について、生命の維持と情緒の安定という視点を軸としながら理解する。乳児の身体的発達や一日の生活等についても理解し、保育士の関わり方や支援方法について具体的に学ぶ。さらに、乳児を取りまく家庭や地域の環境について、問題点と今後の課題について学ぶ。						
学修内容			到達目標			
① 乳児保育の理念と歴史の変遷及び役割等について学ぶ。			① 乳児保育の理念と歴史の変遷及び役割等について理解することができる。			
② 保育所、乳児院等における乳児保育の現状と課題について理解する。			② 保育所、乳児院等における乳児保育の現状と課題について理解することができる。			
③ 3歳未満児の発育・発達や実際の援助について学び、3歳児未満の生活と遊びについて理解する。			③ 3歳未満児の発育・発達について学び、3歳児未満の生活と遊びについて理解することができる。			
④ 乳児保育の内容や方法、環境構成を考え、保育計画の作成をする。			④ 乳児保育の内容や方法、環境構成を考え、保育計画の作成ができる。			
⑤ 乳児保育における保護者や関係機関との連携のあり方について学ぶ。			⑤ 乳児保育における保護者や関係機関との連携のあり方について理解することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	授業やテキストのみでなく、様々な情報を活用し、乳児向けの遊びや言葉かけについて知識を深め、課題である保育計画に活用していくことができる。				
	働きかけ力	自分の意見の異なる他者に対しても、積極的に語りかけ、対話をしていく努力をする。				
	実行力	授業で学んだ内容を、乳幼児対象のボランティア活動等の実践活動に活かしていく。				
考え抜く力	課題発見力	乳児の一日の保育計画を作成し、計画の実現に必要な今後の課題を見出していくことができる。				
	計画力	課題等に計画的に取り組み、提出期限を守ることができる。				
	創造力	乳児が楽しめる言葉を使った遊び等を考案していくことができる。				
チームで働く力	発信力	授業中にまわりが理解しやすいように、自分の意見を整理しながら、述べることができる。				
	傾聴力	授業中は、他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。				
	柔軟性	グループ討論等において、他者の言動を受け止め、他者を援助していくことができる。				
	状況把握力	グループ討論等において、自分の役割を判断し、的確な言動ができる。				
	規律性	集団で学習する意味を理解し、自己及び他者の人権と学習権利を遵守することができる。				
	ストレスコントロール力	感情的に意見が対立した場合も、自身の感情を抑制し、冷静になる方法を持っている。				
テキスト及び参考文献						
テキスト: 社会福祉法人あすみ福祉会編『養成校と保育室をつなぐ理論と実践 見る・考える・創りだす乳児保育』 参考文献: 厚生労働省『保育所保育指針』 久津麻英子『赤ちゃんのわらべうたあそび』チャイルド社						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 保育内容言葉・小児保健・発達心理学・地域と子育て支援等 専門科目すべてに関連する。 資格との関連: 保育士						
学修上の助言			受講生とのルール			
・授業以外で乳児に接する機会を持つ努力をすること。 ・乳児を取り巻く社会状況について、日常的に目を向ける意識を持つこと。			・私語や勝手な言動をする学生は、授業を受ける権利はないとする。 ・筆記試験・提出物・授業態度(出席状況)等によって評価する			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	45	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の理念や基本について小テストを実施する。 ・乳児の各発達段階の特徴や援助方法について小テストを実施する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
レポート	30	①		<ul style="list-style-type: none"> ・DVD 視聴感想レポート ・乳児の一日の保育計画
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
成果発表 (口頭・実技)	15	①		<ul style="list-style-type: none"> ・乳児の発達段階に応じた手遊びや歌び等を考え、グループでもディスカッションに参加し、グループ発表ができる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> (主体性) 授業やテキストのみでなく、様々な情報を活用し、乳児向けの遊びや言葉かけについて知識を深め、課題である保育計画に活用していくことができる。 (実行力) 授業で学んだ内容を、乳幼児対象の様々な実践活動に活かしていく。 (課題発見力) 乳児の一日の保育計画を作成し、計画の実現に必要な今後の課題を見出していくことができる。 (創造力) 乳児が楽しめる言葉を使った遊び等を考案していくことができる。 (発信力・傾聴力) ・授業中に他者が理解しやすいように、自分の意見を整理しながら述べることができ、他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。 (規律性) 集団で学習する意味を理解し、自己及び他者の人権と学習権利を遵守することができる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ① 乳児保育の理念と歴史的変遷及び役割等について十分に理解し、完璧に記述することができる。 ② 保育所、乳児院等における乳児保育の現状と課題について理解することができる。 ③ 3歳未満児の発育・発達について学び、3歳児未満の生活と遊びについて十分に理解することができる。 ④ 乳児保育の内容や方法、環境構成を考え、的確な保育計画の作成ができる。 ⑤ 乳児保育における保護者や関係機関との連携のあり方について多様な視点からの理解をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 乳児保育の理念と歴史的変遷及び役割等について理解し、概要を記述することができる。 ② 保育所、乳児院等における乳児保育の現状と課題について理解することができる。 ③ 3歳未満児の発育・発達について学び、3歳児未満の生活と遊びについて理解することができる。 ④ 乳児保育の内容や方法、環境構成を考え、保育計画の作成ができる。 ⑤ 乳児保育における保護者や関係機関との連携のあり方について理解することができる。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	乳児保育の歴史と制度を学び、乳児保育の現状と課題について考える。	講義	乳児保育の歴史と制度を理解し、乳児保育の現状と課題について自分なりに考えることができる。	(復習) テキストp1～12を再読し、理解できているか確認する。	180	傾聴力 規律性 主体性
2週 /	乳児保育の基本について学び、保育者の役割を知る。	講義	乳児保育の基本及び保育者の役割を概ね理解し、記述することができる。	(復習) 乳児保育の基本及び保育者の役割について記述できるようにする。	180	傾聴力 規律性 主体性
3週 /	乳児の発達の概要について、心身と運動の発達を軸として系統的に理解する。	講義	乳児の心身と運動の発達概要を理解し、概ね説明記述することができる。	(復習) テキストp47～65 を読み、理解できない点、疑問点等をまとめておく。	180	傾聴力 規律性 主体性
4週 /	乳児の発達の概要について、人間関係や言葉の発達を軸として系統的に理解する。	講義	乳児の人間関係や言葉の発達の概要を理解し、概ね説明記述することができる。	(復習) テキストp66～84 を読み、理解できない点、疑問点等をまとめておく。	180	傾聴力 規律性 主体性
5週 /	乳児の過程(第1期～2期6ヶ月未満まで)と援助の実際(情緒安定・保健安全・食事・排泄・睡眠・遊び・保護者との連携・連絡帳の書き方等)について学ぶ。	講義 DVD 視聴	6 か月未満児の乳児の発達の特徴と、援助の実際について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキストp96～104を読み、テキストの質問に対する答えを考えておく。	180	傾聴力 課題発見力 主体性
6週 /	乳児の発達過程(第3～4期6か月中期まで)と援助の実際(情緒安定・保健安全・食事・排泄・保護者との連携・連絡帳の書き方等睡眠・等)について学ぶ。	講義 演習	6 か月以降～1 歳3か月未満児中期)の発達の特徴と援助の実際について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキストp105～112を読み、テキストの質問に対する答えを考えておく。	180	傾聴力 課題発見力 主体性
7週 /	乳児の発達過程(第5～6期6か月～1 歳3か月未満児後期)と援助の実際(情緒安定・保健安全・食事・排泄・睡眠・遊び・保護者との連携・連絡帳の書き方等)について学ぶ。	復習小テスト 講義 演習 DVD 視聴	6 か月～1 歳3か月未満児後期の発達の特徴と援助の実際について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキストp113～120を読み、テキストの質問に対する答えを考えておく。	180	傾聴力 課題発見力 実行力
8週 /	乳児の発達過程第7～8期(1歳3か月～2歳児前期)と援助の実際(情緒安定・保健安全・食事・排泄・睡眠・遊び・保護者との連携・連絡帳の書き方等)について学ぶ。	講義 演習 DVD 視聴	1 歳3か月～2 歳児前期の発達の特徴と援助の実際について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキストp121～128を読み、テキストの質問に対する答えを考えておく。	180	傾聴力 課題発見力 主体性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	乳児の発達過程第9期(2歳児後期)と援助の実際(情緒安定・保健安全・食事・排泄・睡眠・遊び・保護者との連携・連絡帳の書き方等)について学ぶ。	復習小テスト 講義 演習 DVD視聴	2歳児後期の発達の特徴と援助の実際について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキストp ~ p135~173の6ヶ月未満乳児に該当する箇所を確認し、内容を理解した上で記述できるようにする。	180	傾聴力 課題発見力 実行力
10週 /	グループごとに対象とする乳児の月齢を設定し、発達の特徴をまとめ、発達を促す遊びを考え、制作する。	グループ討議 グループ制作	協働意識を持って、グループ討議ができる。他者の意見を謙虚に受け止め、グループワークでの自己コントロール能力を持つことができる。	(予習) グループ討議に自分なりの意見を述べることができるように、遊び等を調べておく。	180	働きかけ力 発信力 創造力
11週 /	各グループごとに考案した乳児対象の遊びや環境設定について発表する。各グループの発表内容を振り返り、各自意見や感想を記述し提出する。	グループ発表 感想レポート提出	各グループの発表に敬意を持ち、傾聴することができる。乳児の発達過程や援助の知識を基に発表内容について、自分なりの意見や感想の記述することができる。	(予習) グループ発表における自分の役割の確認し、発表方法等についてリハーサルしておく。	180	状況把握力 発信力 課題発見力
12週 /	グループ発表をもとに、乳児保育の内容や方法、環境構成を考え、一日の保育実習を設定し、保育計画を作成する。	レポート作成 演習	グループ発表をもとに、自分なりの乳児保育の内容や方法を考え、一日の保育実習を設定した保育計画を作成することができる。	(予習) グループ発表内容を活かした乳児保育の一日の流れや環境構成を考え、保育計画作成の準備をする	180	課題発見力 創造力 実行力
13週 /	グループ内での保育計画の発表をし、意見交換を通して、作成した保育計画内容を見直し、さらに乳児にとってより快適な環境や保育内容及び方法を考え、計画案に反映させる。	レポート作成・提出	グループ発表における他者からの助言や意見を謙虚に受け止め、反映させた一日の保育計画案を提出することができる。	(予習) 乳児を取り巻く現代の問題についてひとつ取り上げ、グループ発表できるようにまとめる。	180	課題発見力 実行力 柔軟性
14週 /	乳児保育における保護者や関係機関との連携のあり方について学び、今後の課題と解決策について考える。	グループ討議 講義	乳児保育における保護者や関係機関との連携の基本的な在り方について理解できる。	(復習) 乳児をとりまく社会環境の問題について、グループ内で討議されたことや講義内容を見直し、今後の課題と解決策について確認する。	180	傾聴力 課題発見力
15週 /	これまでの授業内容を振り返り、今後の課題を発見する。	講義 演習	これまでに学修した乳児保育の基本や乳児発達過程と援助の実際について、概ね説明することができる。	(予習) これまでの学修内容を見直し、理解できていない点について確認し、授業での質問事項をまとめる。	180	課題発見力 主体性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力